

イメージをつかむ

● にほん けっこんしき  
日本の結婚式



けっこんしき ひろうえん  
結婚式 披露宴あいさつ



しゅうぎぶくろ  
祝儀袋

みんなの教材サイトより

たいけん (たいけん)・<sup>こうどう</sup>行動 (こうどう) する

<sup>かつどう</sup>活動 1 - <sup>けっこんしき</sup>日本の結婚式について話しましょう

(1) 日本で<sup>けっこんしき</sup>結婚式に行ったことがありますか。

<sup>しん</sup>親せきですか。友だちですか。

<sup>しょうたいじょう</sup>招待状をもらいましたか。

<sup>へんじ</sup>返事を書きましたか。

(2) 「お祝い」はどうしましたか。

(3) 「<sup>ぶっしき</sup>仏式」、 「<sup>きょうかいしき</sup>教会式」、 「<sup>しんしき</sup>神式」、 ……どうするか、わかりますか。

かつどう 活動 2 - けっこんしき 結婚式 の しょうたいじょう 招待状 の へんじ 返事 を かい か 書きましよう

(1) しょうたいじょう よ 招待状 を 読もう。

謹啓  
新緑の候 皆様におかれましてはお健やかに過ごしの  
こととお慶び申し上げます。  
このたび 私たちは結婚式を挙げることになりました  
つきましては ご報告かたがた末永いおつきあいを  
お願いしたく心ばかりの祝宴を催したいと存じます  
ご多用中誠に恐縮ではございますがぜひご臨席を賜り  
ますようお願い申し上げます

敬具  
平成〇〇年〇〇月吉日  
祝儀 一太郎・青葉 華子

日 時 〇月〇日 (〇曜日)  
開宴〇〇時〇分  
(開宴 20 分前までにお越してください)

場 所 〇〇ホテル 〇階 〇〇の間

なお、誠にお手数ではございますが〇月〇日までに  
返信ハガキにてご返事いただければ幸いに存じます

きんけい しんりょく おすこやか およろこび しゅくえん ごたようちゅう まこと きょうしゅく  
謹啓、新緑、お健やか、お慶び、祝宴、ご多用中、誠に、恐縮、  
あげる ごりんせき もうしあげます けいぐ かいえん ま へんしん  
挙げる、ご臨席、申し上げます、敬具、開宴、～の間、返信、  
さいわい ぞんじます  
幸いに存じます

(2) 返信はがきの書き方

例

表

出席の場合

裏

欠席の場合

ごしゅっせき 御出席、  
 ごけっせき 御欠席、  
 ごじゅうしょ 御住所、  
 ごほうめい 御芳名、  
 あいにく、  
 ちょうき 長期、  
 しゅっちょう 出張

※マナー；<sup>はやめ</sup> 早めに<sup>へんしんよう</sup> 返信用のはがきを<sup>だす</sup> 出す。

ひとこと、<sup>そ</sup> 添え<sup>が</sup> 書きをする。

(3) 書いてみよう

はがきの<sup>うら</sup>裏

		御出席	御出席
		御欠席	
御芳名	御住所		

		御出席	御出席
		御欠席	
御芳名	御住所		

<出席のとき>

<欠席の時>

## ■活動3 - 相談してみよう

### (1) 会話例1 プレゼントについて、友人に相談する

Aさん：来月、結婚の披露宴に招待されたんです。結婚

プレゼントをわたしたいんですが、何を買ったらい  
いですか。

Bさん：そうですね、招待なら、お金はどうですか。日本

ではお金が多いですよ。『祝儀袋』というもの  
にいます。

### (2) 発話練習

(日本のやり方をききたいです。近所の人や同僚に、  
どうしたらいいか、聞いてください。)

Aさん

祝儀袋はどこに売っているか、そして、いくら入れる  
か、聞いてください。

Bさん

Aさんの質問に答えてください。

たいけん 体験 (たいけん) ・ こんどう 行動 (こうどう) する

ひろえん うけつけ  
■活動5 - 披露宴の受付で

かいわれい 会話例2 お祝いの ことばを言う。



<ゲスト>      うけつけ  
<受付の人>

うけつけ 受付のひと : ごしゅっせき 御出席ありがとうございます。

Aさん      ほんじつ 本日は おめでとうございます。

しんろう しんぶ ゆうじん しん 新郎の (新婦の) 友人の (親せきの)、   A   です。

しゅうぎぶくろ いわ きん も 祝儀袋のお祝い金を持ってきたときは、うけつけ 受付のひとにりょうて 両手で出す。) )

うけつけ 受付のひと : ありがとうございます。

こちらにごしょめい 署名お願いいたします。

(ゲストブックにサインする。たて書きもある。)

Aさん      : お世話さまでございました。

◆ <sup>ひょうげん</sup>ことば・表現 1 - とても <sup>けいご</sup>ていねいなことば（敬語）

① <sup>かいわ</sup>会話のスタイル  
(れい)

<sup>きゃく めうえ</sup> 客、目上の人  <sup>じょうし せんせい</sup> (上司、先生など)	です、ます  <sup>どうりょう</sup> (同僚など)	<sup>した</sup> 親しいともだち、  <sup>かぞく</sup> 家族
<sup>げんき</sup> お元気ですか？	<sup>げんき</sup> 元気ですか	<sup>げんき</sup> 元気？
<sup>れんらく</sup> ご連絡ください	<sup>れんらく</sup> 連絡してください	<sup>れんらく</sup> 連絡して・ちょうだい
めしあがりますか？	食べますか？	食べる？
<sup>ねが もう あ</sup> お願い申し上げます	<sup>ねが</sup> お願いします	<sup>ねが</sup> お願い！
おめでとうございます	おめでとうございます	おめでとう
<sup>しつれい</sup> そろそろ失礼します	<sup>しつれい</sup> そろそろ失礼します  <sup>かえ</sup> 帰ります	じゃ、そろそろ <sup>かえ</sup> 帰る
<sup>とうさま かあさま</sup> お父様、お母様、ご主人、  <sup>おくさま こさま おすこさま</sup> 奥様、お子様、息子様、  <sup>じょうさま</sup> お嬢様	お父さん、お母さん、  ご主人、奥さん、お子さん、  息子さん、お嬢さん	(うちの、わたしの)父、  母、主人、夫、妻、家内、  子ども、息子、娘
<sup>ほんじつ きのう</sup> 本日、昨日、  <sup>せんじつ ほんねん</sup> 先日、本年  <sup>さき</sup> ただいま、先ほど、	今日、きのう、  <sup>あいだ ことし</sup> この間、今年、  <sup>いま</sup> 今、さっき	



◆ <sup>ひょうげん</sup>ことば・表現 2 <sup>けっこんしきひろうえん</sup>結婚式披露宴の<sup>せき</sup>席<sup>れい</sup>〈例〉

<sup>なこうど</sup>仲人、 <sup>はなむこ</sup>花婿（<sup>しんろう</sup>新郎）、<sup>はなよめ</sup>花嫁（<sup>しんぷ</sup>新婦）、<sup>なこうどふじん</sup>仲人婦人



<sup>らいひん</sup>  
来賓

<sup>しゅひん</sup>  
主賓

<sup>らいひん</sup>  
来賓

<sup>ゆうじん</sup>  
友人

<sup>ゆうじん</sup>  
友人

<sup>はなむこ</sup> <sup>かぞく</sup>  
花婿の家族

<sup>しんせき</sup>  
親戚

<sup>はなよめ</sup> <sup>かぞく</sup>  
花嫁の家族

◆ ことば・表現 3 - お祝金を用意する

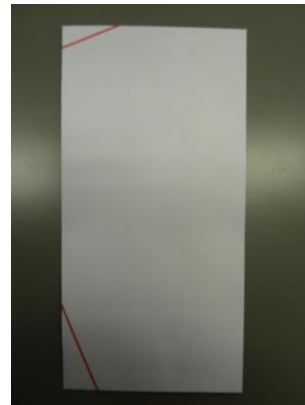
結婚披露宴に招待されたときには、お祝いにお金を持って行くのが一般的です。年齢が高くなるにつれ、持って行く金額は多くなります。40代から50代の父がおいやめいのお祝いをする場合は、10万円ぐらいのようです。また、髪刈や会社の同僚など、親戚でない父の結婚式のお祝いは3万円程度が一般的です。

お金は祝儀袋といわれる、きれいな飾りのふくろに入れます

—みんなの教材サイト他

◎夫婦の場合ののし袋の書き方

◎友人どうしの場合ののし袋の書き方



語彙例

きんけい しんりょく おすこやか およろこび しゅくえん ごたようちゅう まこと きょうしゅく  
 謹啓、新緑、お健やか、お慶び、祝宴、ご多用中、誠に、恐縮、

あげる ごりんせき もうしあげます けいぐ かいえん ま へんしん  
 挙げる、ご臨席、申し上げます、敬具、開宴、～の間、返信、

さいわい ぞんじます  
 幸いに存じます

ごしゅっせき ごけっせき ごじゅうしょ ごほうめい ちょうき しゅっちょう  
 御出席、御欠席、御住所、御芳名、あいにく、長期、出張

ことば・表現 (ひょうげん) を知る (しる)

◆ <sup>ひょうげん</sup> ことば・表現 4 - <sup>きかた</sup> アドバイスの聞き方

\_\_\_\_\_ んですが、

どう、いつ、どこで、どこに、なにを、いくら・・・

+～たらいいですか。

例① <sup>れい</sup> 結婚式 <sup>けっこんしき</sup> の祝儀袋 <sup>しゅうぎぶくろ</sup> を <sup>か</sup> 買いたいんですが、 どこで <sup>か</sup> 買ったたらいいですか。

例② <sup>れい</sup> 結婚式 <sup>けっこんしき</sup> に <sup>しゅっせき</sup> 出席するんですが、 なにを <sup>き</sup> 着たらいいですか。

例③ <sup>れい</sup> なにを プレゼント したらいいですか。

例④ <sup>れい</sup> 結婚式 <sup>けっこんしき</sup> のスピーチ <sup>すびーち</sup> をするんですが、 なにを <sup>い</sup> 言ったたらいいですか。

例⑤ <sup>れい</sup> 結婚式 <sup>けっこんしき</sup> のお祝い <sup>いわい</sup> のお金 <sup>かね</sup> をおくるんですが、 いくら <sup>い</sup> 入れたたらいいですか。

## 語彙例

冠婚葬祭：(かんこんそうさい)

祝儀袋：(しゅうぎぶくろ)

水引：(みずひき)

蝶結び：(ちょうむすび)

蝶結びの水引は、ほどいてもまた結べる、ということから「何度繰り返しても良いお祝い」(出産祝い、入学祝い、卒業祝い、新築祝いなど)の時に使います。

結び切り：(むすびきり)

結び切り(淡路結びともいいます)の水引は、一度結ぶとほどけない、ということから「二度と繰り返さない、一度限りのお祝い」(結婚祝い、還暦のお祝い、喜寿のお祝い、米寿のお祝いなど)の時に使います。